

安房高等女学校木造校舎を愛する会

(旧安房南高校第一校舎)

会報 第2号

2018. 9. 15



【会員募集中】 年会費 1,000円
ゆうちょ銀行 振替払込 00270-4-87431
名義：安房高等女学校木造校舎を愛する会

事務局：NPO法人安房文化遺産フォーラム
〒294-0036 千葉県館山市館山 1016 さらしな館
TEL&FAX：0470-22-8271 Eメール awabunka@awa.or.jp

*活動のお知らせ

安房高等女学校木造校舎を愛する会(以下「愛する会」)の発足から1年が過ぎ、会員は300名を超えました。この間、管理者である安房高校の許可を得て、有志による草刈りや掃除を11回、団体見学の対応を3回、映画鑑賞会1回を行いました。10年間使われていなかった学舎が再び手入れされ、命が吹き込まれていく様は心が洗われます。この活動が認められ、今年の見学会は、「愛する会」の協力のもと、事務局を担うNPO法人安房文化遺産フォーラムが、千葉県から公開事業を委託されることとなりました。つきましては、事前の草刈りや掃除、展示設営、当日の受付や駐車場係などのお手伝いくださるスタッフを募集します。力をあわせて、見学会を成功させましょう。

《当面のスケジュール》

見学会に向け、草刈りや掃除、展示設営などの準備を下記日程で1時間程度行います。ぜひ力をお貸し下さい。

- * 9月17日(祝) 7:00~
- * 9月24日(祝) 7:00~
- * 10月8日(祝) 7:00~
- * 10月13日(土) 8:00~
- * 10月20日(土) 8:00~
- * 10月21日(日) 8:00~

旧千葉県立安房南高等学校の

木造校舎 一般公開

※ なるべくスリッパや上履きをご持参ください。

平成30年

10/27

10:00~15:00

(土)

*見学会

- 校舎ガイドツアー 10:00/11:30/14:00
- 書道パフォーマンス(安房高校書道部) 11:00/13:30
- 吹奏楽演奏(安房高校吹奏楽部) 13:00
- 黒板アート・作品&写真展(安房高校美術部・写真部等)
- 美術展(安房南高校・安房高校ゆかりの教職員)
- 安房高等女学校から安房南高校までの歴史写真ギャラリー
- 安房地域の歴史文化の紹介
- ぬか雑巾で木造校舎の床磨き体験 … など

主催：千葉県教育委員会・千葉県立安房高等学校
企画運営：NPO法人安房文化遺産フォーラム
協力：安房高等女学校木造校舎を愛する会

オプション企画

10/28

13:30~15:00

(日)

*ミニ講座&証言の会

主催：NPO法人安房文化遺産フォーラム
安房高等女学校木造校舎を愛する会

校舎に残る貴重な資料から、歴史の調査研究を進めています。戦前の安房高女や新制高校の歴史を聞き、思い出話を語り合しましょう。懐かしい昔の写真や記録をお持ちの方は、ぜひご持参下さい。

ふるって
ご参加ください。



二列に並んで整然と歩く若い女性たち。夏らしくみんな白い上着、中には制服姿の子も。下はもんぺ姿で下駄履きだ。手にしているのは木口という手製の布袋や手提げかばん。戦時中にしては表情が明るいし、街の雰囲気もなんとなくのどかだ。実は長い戦争が終わったばかりの昭和二十(一九四五)年九月二十日。今から七十二年前の千葉県館山の昼下がり。

写真を撮影したのは米軍写真班。英文説明を見ると「行進しながら学校から帰る少女たち」とある。終戦とともに連合軍は東京湾からも上陸し東京や横浜、千葉県などには大勢の進駐軍が駐留した。少女たちは高等女学校の女生徒らしい。集団の下校は戦時中から



訪れた平和と希望の日々

の習慣なのか。あるいは進駐軍兵士からのトラブルを避けるためだろうか。背後の建物は商店街らしく「接骨院」などの看板が見える。どうやら空襲を免れたようだ。

戦時中、少女たちはお国のための教育や軍事訓練を受け、工場などに動員されて勤勞奉仕に明け暮れた。だが戦争に負けてすべてが消滅し、まったく別の新時代が始まる。国を信じていた少女たちも一時は泣いたかもしれない。だが爆弾のない平和な日々は何にも増して尊い。当時の疎開児童に幾度も取材してきたが誰もが異口同音に言ったものだ。「戦争が終わった時は本当にうれしかった。これで家族と平和に暮らせる」と。

明るい日差しを受けて集団で歩む少女たちの写真にはなぜか希望を感じさせるゆりしさが見える。きっと平和を喜び戦後の荒波の中を一生懸命生きていったことだろう。

文・田中 哲男 写真・米国立公文書館

*ありし日の証言

昭和20年9月、館山では米占領軍による直接軍政が4日間敷かれ、戦後日本のスタートの地となりました。

安房南高校教員だった高橋澄子先生から、「私が写ってるわよ」と連絡をいただき、一緒に登校していたお友達の名前もわかりました。

10月28日(日) 13時半より「ミニ講座&証言の会」では、学校と地域の歴史を知り、卒業生からの大切な証言をお待ちしています。



*石原裕次郎の主演映画

昭和33年、安房南高校を舞台に、石原裕次郎が体育教師役の映画『嵐の中を突っ走れ』が撮影されました。

当時在校生だった出山初枝さん(第11回卒)と、館山高校生だった渡辺美佐子さんから写真をお借りしました。バスケットボール部の試合では、安房南高校と館山高校の運動部員が応援団として出演したそうです。

10月27日(土)の見学会では映画のシーンをパネル展示で紹介します。



石原裕次郎と館山高校生 (提供: 渡辺美佐子さん)



正門前の石原裕次郎と中原早苗 (提供: 出山初枝さん)